

令和3年度第1回 さいたま市文化財保存活用地域計画策定協議会 議事録

1 日 時 令和3年8月23日(月) 13時30分から15時00分まで

2 場 所 本庁舎2階特別会議室

3 出席者名

【委員】

所 属 等	分 野	氏 名
浦和郷土文化会会長	郷土史	青木 義脩
さいたま商工会議所常務理事	商工	伊藤 義夫
宗教法人慈恩寺代表役員	文化財所有者	大嶋 法道
公益社団法人さいたま観光国際協会事務局長	観光	金子 政浩
市民公募	公募委員	木本 和男
芝浦工業大学教授	まちづくり	作山 康
市民公募	公募委員	花井 紀子
宗教法人氷川神社権宮司	文化財所有者	東角井 真臣
大東文化大学教授	歴史	宮瀧 交二

【オブザーバー】

所 属 名	職 名	氏 名
埼玉県教育局市町村支援部文化資源課	主幹	内田 幸彦

【事務局】

所 属 名	職 名	氏 名
生涯学習部	部長	千葉 裕
文化財保護課	課長	青木 文彦
文化財保護課	課長補佐	高橋 淳子
文化財保護課 文化財保護係	係長	鈴木 一純
文化財保護課 文化財保護係	主査	杉本 智子
文化財保護課 文化財保護係	主任	菊地 慶徳
文化財保護課 文化財保護係	主事	松浦 成美

4 欠席者名

【委員】

芝浦工業大学客員教授	建造物	渡辺 洋子
------------	-----	-------

5 議 題

- (1) 文化財保存活用地域計画の策定について 【資料1】
- (2) 文化財保存活用地域計画策定の進め方について 【資料2】
- (3) その他報告事項
 - ア 「文化財を活用した地域づくり」について（宮瀧委員）
 - イ 第2回の日程について

6 公開・非公開の別 公開

7 傍聴人の数 0人

8 協議内容 下記のとおり

記

(1) 文化財保存活用地域計画の策定について

- ・事務局より資料1について説明
- ・事務局に対し以下のような意見等があった

（芝浦工業大学教授：作山教授）

今見ているものは重層的な歴史の流れの中で今がある。最近だと、渋沢栄一の大河ドラマでも、渋沢栄一関連の場所には結構人が来ている。人のストーリーでつないでいくと面白いと思う。

- ・議論を受けてオブザーバーより以下のような参考意見があった

（オブザーバー：埼玉県教育局市町村支援部文化資源課 内田主幹）

「ストーリー設定のイメージ①時で紡ぐさいたまの記憶」のところの、時代設定については、ある一時代に限定するだけでなく、例えば、「川と交通」というような縄文時代から現在まで貫くようなテーマのものを拾って行って、関連文化財群とするということもできる。

(2) 文化財保存活用地域計画策定の進め方について

- ・事務局より資料2について説明
- ・事務局の説明に対する質問や意見はなかった

(3) その他報告事項

ア 「文化財を活用した地域づくり」について（宮瀧委員）

- ・「観光歴史学」について説明
- ・さいたま市の文化遺産の活用について説明
- ・報告を受けて以下のような意見等があった

（芝浦工業大学教授：作山教授）

さいたま市の身近な所にもたくさん魅力があるので、見せ方の問題だと思う。最近
は、空間だけじゃなくて気質、住んでいる人の市民性が大事で、特に岩槻はすごく誇り
を持っていて、歴史からくるまちの DNA・人の DNA というのが空間とともに培われて
いる。まちづくり側も文化を紐解いていく視点は大事。

（千葉部長）

さいたま市の中にある 527 の文化財をどう関心のあるように見せたらよいか教えて
いただきたい。

（芝浦工業大学教授：作山教授）

人でみたり、アニメでみたり、いろんな視点からテーマでみると面白いかもしれな
い。

イ 第2回の日程について

- ・事務局より説明
- ・部長より挨拶。閉会。

以上